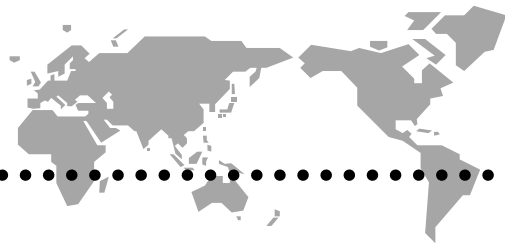




中学校



4

ボランティアショップでユニセフへ協力

岐阜県本巣郡糸貫町立糸貫中学校

報告者 福田 辰雄 先生

本校では、グローバルタイムという総合的な学習の時間を設定し、生徒が主体的に取り組む力を伸ばそうとしています。

2年4組は、リサイクル品を集めて販売するお店を開き、その売上金を募金するという「ボランティアショップ」に決定しました。生徒は売れそうなものを家から持ってきたり、先生に協力してもらったりして集めました。

生徒たちの努力によって、町で月一度行われる朝市や学園祭、地域のフリーマーケットなどに出店することができるよ

うになったのです。販売活動は月一度の割合で実施することができました。地域の人たちも生徒に暖かい声をかけてくださり、生徒たちも自信をつけていきました。

具体的な募金先については、「自分たちは恵まれた環境で学習することができるのに、世界にはまだ教育を受けることのできない子どもたちがたくさんいる。その子どもたちのために役立ててほしい」という理由からユニセフが選ばれました。

日曜日でもみんな前向きにボランティアショップに参加して売り上げを伸ばそうとがんばりました。みんなの考えは、不十分な環境の中で生活している子どもたちに、少しでも募金を役立ててほしいということでした。お店を出したり、調べ学習をしたりして、自分たちがどれだけ恵まれた環境の中にいるのが分かりました。また、物を大切にしなければならぬこと、リサイクルに協力することの大切さも学びました。私たちの稼いだお金を開発途上国で苦しんでいる子どもたちのために大切に使ってください。

2年4組グローバルタイム
実行委員会実行委員長
臼井佑介・2年4組一同

